

ドアクローザカバーF3型 取付説明書 セイケ販売

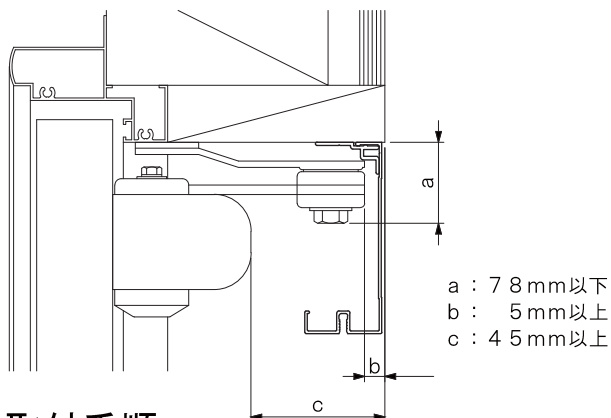
- このたびは、セイケ販売の商品をご採用いただきましてありがとうございます。
- 商品の組み立ておよび施工には、この取付説明書をお読みになり、正しく美しく仕上げてください。
- ネジ止め箇所は指示してあるネジを確実に止めてください。

■はじめに




本ドアクローザカバーはランマ無枠に取付ける場合で、ドアクローザが取付面から張り出さない場合に、ドアクローザの出幅・高さを逃げるために取付けます。




ドアクローザカバーが取付可能な納まりは、ドアクローザカバー取付面とドアクローザまでの寸法が下記の場合に限ります。

施工前に必ず確認してください。



■部品の確認 (梱包内の部品点数をお確かめください。)

姿 図			
品 名	ドアクローザカバー	ブラケット	カバーキャップ
個 数	1	W ≤ 1300 : 2 1300 < W : 3	2
備 考			

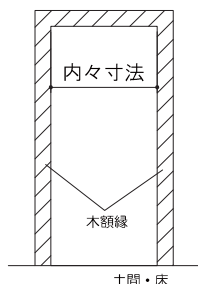
姿 図			
品 名	ナベタッピンねじ1種 (φ4×16)	トラスタッピンねじ3種 (φ4×8)	ナベタッピンねじ3種 (φ4×8)
個 数	W ≤ 1300 : 4 1300 < W : 6	W ≤ 1300 : 2 1300 < W : 3	6
備 考	ブラケット固定用	カバー固定用	網戸上枠固定用

同梱ねじは製品サイズにより余る場合があります。

■取付手順

① ドアクローザカバーの切断・穴加工 (オーダー発注の場合は、切詰め・穴加工は不要です。)

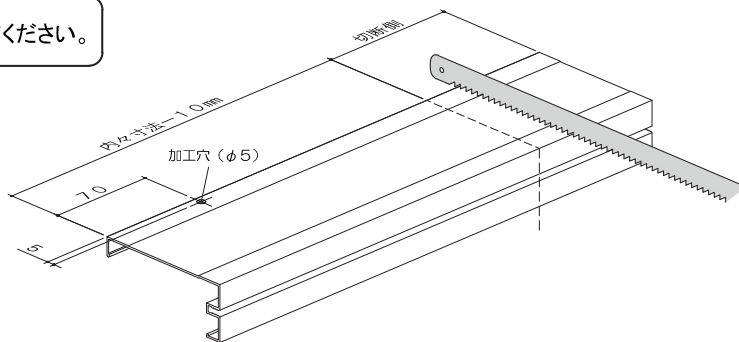
(1) 木額縁上部のW方向の内々寸法を実測し、ドアクローザカバーを切断してください。



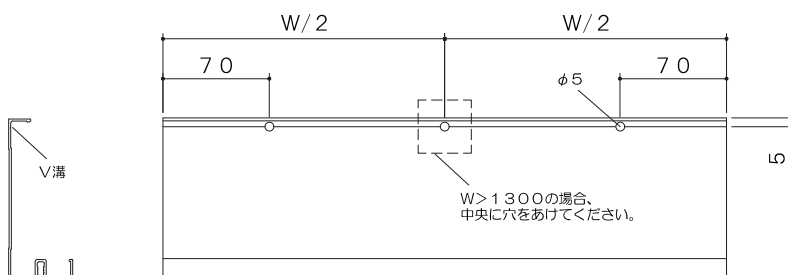
切断寸法 = 内々寸法 - 10mm

ポイント

加工穴と反対側を切断してください。



(2) 加工穴と反対側に穴加工をしてください。
V溝上に端から70mmの位置にφ5程度の穴をあけてください。

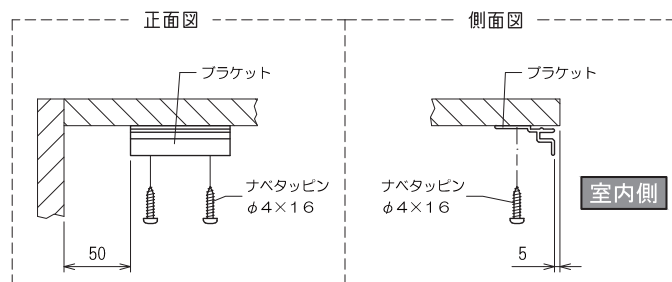
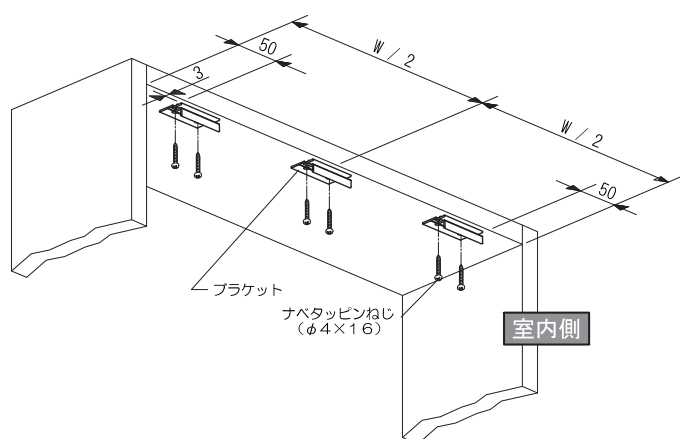


② ドアクローザカバーの取付

(本図は、取り付ける網戸の吊元が内観左側を想定しています。吊元が内観右側の場合はイラストが逆になります。)

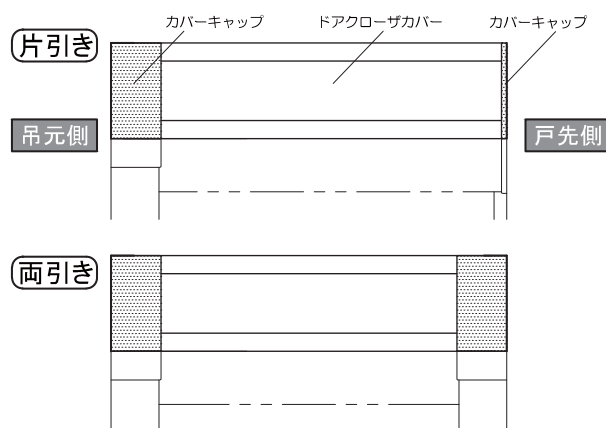
(1) ブラケットの両面テープハクリ紙をはがし、ナベタッピンねじ $\phi 4 \times 16$ で固定してください。

※ W寸法が1300mm以下はブラケットは両端2個となります。

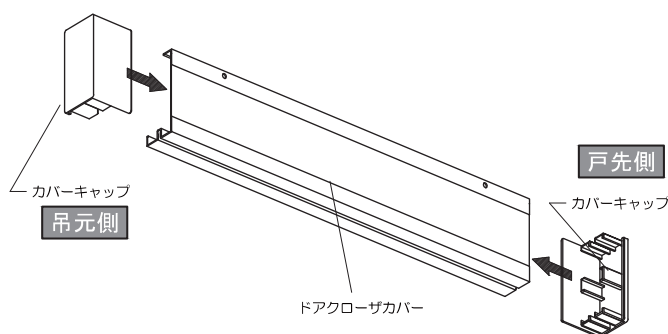


ポイント

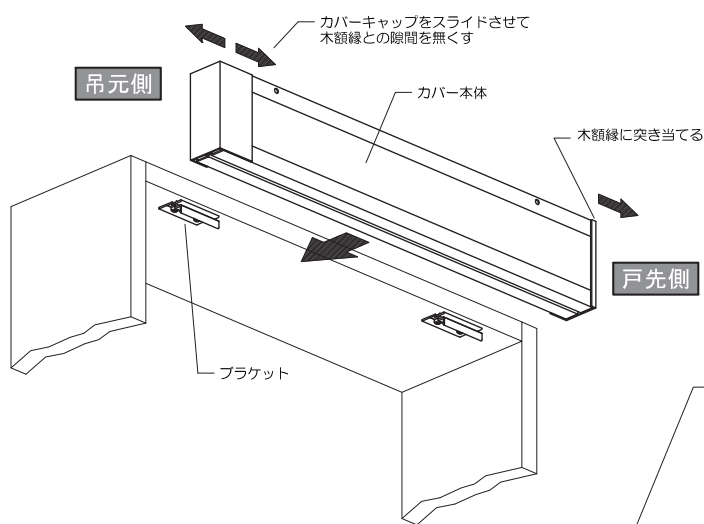
キャップに向きはありませんが、内観で網戸本体のキャップと見付面をそろえることで、網戸との意匠を合わせることができます。



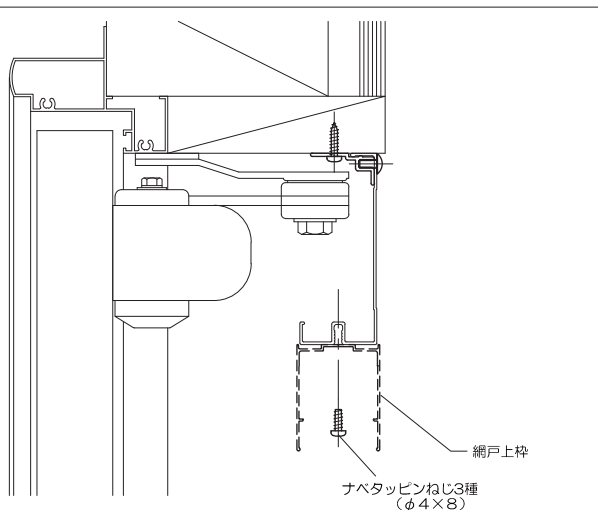
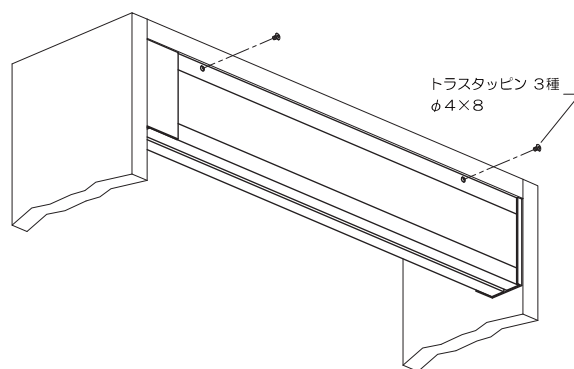
(2) ドアクローザカバーにカバーキャップを差込んでください。



(3) ブラケットと木額縁のすき間にドアクローザカバーを差込み、戸先側に突き当て、吊元側のカバーキャップをスライドさせて木額縁との隙間をなくしてください。



(4) トラストッピンねじでドアクローザカバーを固定してください。



③ 網戸上枠の取付

網戸上枠の固定にはドアクローザカバーに同梱されているねじ(ナベタッピンねじ3種 $\phi 4 \times 8$)を使用してください。
ねじは網戸サイズにより余る場合があります。